

## 耳鳴り・めまい・難聴専門外来

耳鳴り、めまい、難聴の患者さんは減ることなく現在も増加傾向にあります。そこで、当クリニックでは最先端の検査機器を利用し、そのような患者さんの詳細な内容を把握して原因究明をし、治療に役立てることができる耳鼻咽喉科（神経耳科）外来を設立しました。

耳鳴り、めまい、難聴などの症状にお悩みの方は、どうぞ遠慮なくこの特殊外来をご利用ください。

※ 当クリニックの**外来初診**は**完全予約制**です。お電話にてご予約をお願いいたします。

検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 重心動揺計，パワー・ベクトル分析加算，刺激又は負荷加算</li> <li>* 平衡機能（赤外線CCDカメラ等），平衡機能（標準） 平衡機能（視標追跡）</li> </ul>
----	---

## ④ 良性発作性頭位めまい症

めまいの診断基準によって診断のつく病名で最も多い病気です。内耳の中にある耳石がはがれて浮遊耳石という微細なカルシウム粒が半規管という輪の中に入り込んでめまいが起こると考えられています。閉経後の女性にやや多いのですが、各年代でも、男性でも発症します。症状が特徴的であり、頭を動かしたときに数秒から数分間の回転性めまい発作が起こります。難聴や耳鳴りは伴いません。顔が麻痺したり物が二重に見えるなどの脳神経症状はありません。

## 良性発作性頭位めまい症の治療

診断がとても大切です。典型的であれば、頭をある一定の方向に移動したときの眼振検査で簡単に診断がつきます。薬物療法は必要でないことが多く、原則的に頭部の運動療法となります。具体的な運動療法は、どの半規管に浮遊耳石が迷い込んだかで異なりますので、個別的な治療になります。

**良性発作性頭位めまい症と診断され心配も投薬も不要。重ための眩暈が来た時は多くの耳石が剥がれたのでしょうという見立て。**

三半規管がらみなので、後ろへ、右へ、左へと三方向に大きく体をそらせてからみぞおちに向けて勢いよく頭を振った時に回転性眩暈を感じる方向（右、左）に5回ぐらい勢いよく頭を傾ける動作を繰り返すとおさまる。  
⇒眩暈が発生した際に回転方向に頭を振ったらおさまった。やり過ぎて反対方向に回転したことがあり、その場合は反対方向に傾けて調整。